

「新着図書」

のお知らせ



〈一般書〉

『機械仕掛けの太陽』 知念実希人

現役医師として新型コロナを目の当たりにしてきた人気作家が満を持して描くコロナ禍の医療現場のリアル。

2020年初頭、マスクをして生活することを誰も想像できなかった——これは未知のウイルスとの戦いに巻き込まれ、`戦場`に身を投じた3人の物語。

『ロスト・ケア』 葉真中顕

日本ミステリー文学大賞新人賞受賞作

戦後犯罪史に残る凶悪犯に降された死刑判決。

その報を知ったとき、正義を信じる検察官・大友の耳の奥に響く痛ましい叫び——介護現場に溢れる悲鳴、社会システムがもたらす歪み、善悪の意味……。

『ラーゲリより愛を込めて』 辺見じゅん

戦後のシベリア強制収容所で過酷な日々を過ごしながらも、家族や仲間を想い、生きる希望を持ち続けた山本幡男の生涯と夫婦愛を描く。辺見じゅん著「収容所から来た遺書」を原作とした映画のノベライズ。

〈児童書〉

『銭天堂 10』 廣島玲子

本人の強い希望で銭天堂に居つくことになった少年健太。

紅子は墨丸に彼の監視役を命じます。はたして健太は何者か？ そしてその目的とは？

『うんこしいと』 tuperu tuperu

こいきな「うんこ」と「しいと」が奇跡の出会い。

こきみよいしいとで、ことばもどんどん覚える！

* 新着本の貸し出しと予約受付開始は2/1(水)からです。

* 新着本の貸し出しは、1人1冊。(上下巻は一緒に貸し出しできます。)